

## 平成29年度免許状更新講習 群馬県立女子大学開設講習

《テーマ1》『日本の詩歌』:日本の古典・近代の詩歌を読み、考察する。

講座No	区分	講習名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
1	選択	【選択】俊成の和歌、定家の和歌	平安時代末期から鎌倉時代初期、いわゆる新古今時代の代表的な歌人である藤原俊成・定家親子の和歌を講読する。	石川泰水	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成29年8月8日(火)
2	選択	【選択】日本の詩歌——近代篇	近代詩歌をいくつか選び、その表現の特質を具体的に考える。	杉本優	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成29年8月9日(水)

《テーマ2》『英米の文化と文学への誘い』:絵や映画、文学を切り口に、英米に根差す文化的特性及びその背景を探る。

講座No	区分	講習名	講習内容	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
3	選択	【選択】英米の文化と文学への誘い -文学篇-	英米文学の名作をとりあげ、その魅力を紹介する。	林南乃加・ 島田協子	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成29年8月8日(火)
4	選択	【選択】英米の文化と文学への誘い -絵・映画篇-	絵や映画に表象されている英米の文化のありようを探る。	小林徹・ 木下耕介	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成29年8月9日(水)

《テーマ3》『芸術の世界』:芸術のあり方と受容について、理論・歴史から理解する。

講座No	区分	講習名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
5	選択	【選択】芸術の世界 -芸術を観る-	日本美術史と西洋美術史の専門分野から、さまざまな時代の美術作品を通して芸術を観るポイントを講義する。	塩澤寛樹・ 大野陽子	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成29年8月8日(火)
6	選択	【選択】芸術の世界 -芸術を観る、考える-	西洋文化の基本となる古代ギリシア・ローマの芸術について、美学と美術史の立場から講義する。	北野雅弘・ 藤沢桜子	6時間	教諭 (小中高教諭)	20人	平成29年8月9日(水)

《その他》 学校教育における特定の課題について理解を深める。

講座No	区分	講習名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
7	選択	【選択】男と女の社会学(教育と性差)	様々な「子ども問題」を、「男は仕事、女は家事育児」という日本の性役割視点から分析する。	佐々木尚毅	6時間	教諭・養護教諭 (栄養教諭を除く 全教員)	20人	平成29年8月4日(金)
8	選択	【選択】子どもを知るために自分を知る:自己・他者理解の心理学	他者を理解するためには、一方で自らの理解も必要となる。本講習では、他者理解の知見について考えるとともに、自分の「性格」を知るための心理テストなどを用いて、自己理解に重点を置いて、子どもの理解について考えていく。	宮内洋	6時間	教諭・養護教諭 (栄養教諭を除く 全教員)	20人	平成29年8月7日(月)

平成28年度教員免許状更新講習 群馬県立女子大学開設講座

《テーマ1》『ことばと文化』:

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
1	選択	自然と古典文学	人は自然から何を感じ、どのような言語文化を生み出してきたのか。人と自然との関係を古典文学を通して見直し、和歌と俳諧についての理解を深める。	安保博史	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成28年8月8日(月)
2	選択	漢字の世界	漢字の成り立ちから、その用法及び字体について学び、さらに外国の文字である漢字を受け入れた日本の文化を理解することを通して、日本語についての理解を深める。	井上一之	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成28年8月9日(火)

《テーマ2》『英語と英米文化への誘い』;英語と英米の文化・社会に対する理解を深めるために、具体例を取り上げて検討する。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
3	選択	英語と英米文化への誘い—英語における比喩—	英語の中の比喩表現に注目し、日常のことばや文学作品の中にあらわれる比喩的思考を考察します。	清水啓子・松崎慎也	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成28年8月8日(月)
4	選択	英語と英米文化への誘い—英米の社会と文化を知る—	英米の社会と文化の特質を知ること、英語という言葉の背景について理解を深め、より深みのある英語教育実践の礎とします。	ロドニー・ビドル、藤村好美	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成28年8月9日(火)

《テーマ3》『『芸術の世界』:芸術作品の鑑賞および創造教育についてその要点を探る。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
5	選択	芸術の世界—芸術を観る—	芸術を観るポイントやその意義を、美術作品を通じて講義する。	藤沢桜子・大石利雄	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成28年8月8日(月)
6	選択	芸術の世界—芸術を創る—	芸術を創造する上での着眼や発想について、具体的な事例をとおして紹介し実践する。	高橋綾・山崎真一	6時間	教諭 (小中高教諭)	20人	平成28年8月9日(火)

《その他》 学校教育における特定の課題について理解を深める。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
7	選択	子どもを知るために自分を知る: 自己・他者理解の心理学	他者を理解するためには、一方で自らの理解も必要となる。本講習では、他者理解の知見について考えるとともに、自分の「性格」を知るための心理テストなどを用いて、自己理解に重点を置いて、子どもの理解について考えていく。	宮内洋	6時間	教諭・養護教諭 (栄養教諭を除く 全教員)	20人	平成28年8月4日(木)
8	選択	男と女の社会学(教育と性差)	様々な「子ども問題」を、「男は仕事、女は家事育児」という日本の性役割視点から分析する。	佐々木尚毅	6時間	教諭・養護教諭 (栄養教諭を除く 全教員)	20人	平成28年8月5日(金)

## 平成27年度教員免許状更新講習 群馬県立女子大学開設講座

《テーマ1》『日本のことばと文学』:日本語や日本文学について理解を深める。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
1	選択	日本のことばと文学 —泉鏡花「天守物語」を読む—	泉鏡花の戯曲「天守物語」(1917)を読み、映像資料も用いて理解を深める。引用された伝説に注目し、作品内での機能を分析。それに対する作者の考えを学ぶ。	市川祥子	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成27年8月6日(木)
2	選択	日本のことばと文学 —ことばの変化— 方言・若者ことばを題材として	日本の諸方言、また、現代若者ことばを元データとしながら、さまざまな言語変化のようすを紹介する。	高橋顕志	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成27年8月7日(金)

《テーマ2》『英米の文化と文学への誘い』:絵、映画、文学、及び言語を切り口に、英米に根差す文化的特性及びその背景を探る。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
3	選択	英米の文化と文学への誘い —文学・言語篇—	イギリス文学の名作をとりあげ、その魅力を文学と言語学の立場から紹介する。	島田協子・ 志澤剛	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成27年8月6日(木)
4	選択	英米の文化と文学への誘い —絵・映画篇—	絵や映画に表象されている英米の文化のありようを探る。	小林徹・ 木下耕介	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成27年8月7日(金)

《テーマ3》『芸術の世界』:芸術のあり方と受容について、理論・歴史・実践から理解する。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
5	選択	芸術の世界 —芸術を観る—	美学美術史学科の「美術史」の教員が、日本美術史と西洋美術史の専門分野から、さまざまな時代の美術作品を通して芸術を観るポイントを講義する。	塩澤寛樹・ 大野陽子	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成27年8月6日(木)
6	選択	芸術の世界 —芸術を考え、伝える—	芸術が、様々な社会的・文化的・歴史的な文脈の中でどのような意味や機能を担うかを、理論(美学)と実践(アートマネジメント)の両面から考える。	武藤大祐・ 奥西麻由子	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成27年8月7日(金)

《その他》学校教育における特定の課題について理解を深める。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
7	選択	自閉症スペクトラム障害をどう理解するか —早期発見・介入の現状と課題—	自閉症スペクトラム障害児の早期発見・介入について知ること、この障害に対する基本的な理解を深めたい。	毛塚恵美子	6時間	教諭・養護教諭 (栄養教諭を除く 全教員)	20人	平成27年8月4日(火)
8	選択	男と女の社会学(教育と性差)	様々な「子ども問題」を、「男は仕事、女は家事育児」という日本の性役割視点から分析する。	佐々木尚毅	6時間	教諭・養護教諭 (栄養教諭を除く 全教員)	20人	平成27年8月5日(水)

## 平成26年度教員免許状更新講習 群馬県立女子大学開設講座

《テーマ1》『日本のことば、日本の文学』:日本語や古典文学について理解を深める。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
1	選択	日本のことば、日本の文学 —ことばの多様性—	日本語の多様性、すなわち方言を考察することにより、地域ごとにいきづく生活文化のありように迫る。	新井小枝子	6時間	教諭 (小中高教諭)	20人	平成26年8月6日(水)
2	選択	日本のことば、日本の文学 —平安文学作品を読みなおす—	『伊勢物語』『源氏物語』などの平安文学作品の中から、いくつかの章段・場面をとりあげて読む。	室田知香	6時間	教諭 (小中高教諭)	20人	平成26年8月8日(金)

《テーマ2》『英語と英米文化への誘い』:英語と英米の文化・社会に対する理解を深めるために、具体例を取り上げて検討する。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
3	選択	英語と英米文化への誘い —英語の意味を捉える—	英語の前置詞と詩を材料に、英語における意味の問題に注目し考える。	嶋田裕司・ 松崎慎也	6時間	教諭 (小中高教諭)	20人	平成26年8月6日(水)
4	選択	英語と英米文化への誘い —英米の社会と文化を知る—	英語ということばの背景にある英米の社会と文化の特質について理解を深める。	ロドニービドル・ 藤村好美	6時間	教諭 (小中高教諭)	20人	平成26年8月7日(木)

《テーマ3》『芸術の世界』:芸術作品の鑑賞および創造教育についてその要点を探る。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
5	選択	芸術の世界 —芸術を創る—	芸術を創造する上での着眼や発想について、具体的な事例をとおして紹介し実践する。	高橋綾・ 山崎真一	6時間	教諭 (小中高教諭)	20人	平成26年8月7日(木)
6	選択	芸術の世界 —芸術を観る—	芸術を観るポイントやその意義を、美術作品を通じて講義する。	藤沢桜子・ 大石利雄	6時間	教諭 (小中高教諭)	20人	平成26年8月8日(金)

《その他》学校教育における特定の課題について理解を深める。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
7	選択	男と女の社会学(教育と性差)	様々な「子ども問題」を、「男は仕事、女は家事育児」という日本の性役割視点から分析する。	佐々木尚毅	6時間	教諭・養護教諭 (栄養教諭を除く 全教諭)	20人	平成26年8月4日(月)
8	選択	自閉症スペクトラム障害をどう理解するか —早期発見・介入の現状と課題—	自閉症スペクトラム障害児の早期発見・介入について知ること、この障害に対する基本的な理解を深めたい。	毛塚恵美子	6時間	教諭・養護教諭 (栄養教諭を除く 全教諭)	20人	平成26年8月5日(火)

## 平成25年度教員免許状更新講習 群馬県立女子大学開設講座

《テーマ1》『文学創造の淵源』:自然と社会、文学創造の源を探る。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
1	選択	日本近代文学 —樋口一葉を読む—	明治の作家・樋口一葉の「大つごもり」「にごりえ」「十三夜」を読み、社会状況や作家の伝記の側面から解釈の可能性を探る。	市川祥子	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成25年8月6日(火)
2	選択	日中古典文学と自然	自然の営みを通して自らを相対化・対象化してきた日本文学や中国文学の特性を、古代から近世期にいたる古典文学の名作の精読と鑑賞によって探りたい。	安保博史・ 井上一之	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成25年8月8日(木)

《テーマ2》『英米の文化と文学への誘い』:絵や映画、文学を切り口に、英米に根差す文化的特性及びその背景を探る。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
3	選択	英米の文化と文学への誘い —絵・映画篇—	絵や映画に表象されている英米の文化のありようを探る。	小林徹・ 木下耕介	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成25年8月6日(火)
4	選択	英米の文化と文学への誘い —文学篇—	英米文学の名作二篇をとりあげ、その魅力を紹介する。	島田協子・ 橘幸子	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成25年8月7日(水)

《テーマ3》『芸術の世界』:芸術のあり方と受容について、理論・歴史から理解する。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
5	選択	芸術の世界 —美と芸術を考える—	芸術とは何か、美しいとはどういうことかについて論じる。	北野雅弘・ 馬場朗	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成25年8月7日(水)
6	選択	芸術の世界 —芸術を観る—	芸術を観るポイントやその意義を、美術作品を通じて講義する。	榊原悟・ 大野陽子	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成25年8月8日(木)

《その他》学校教育における特定の課題について理解を深める。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
7	選択	自閉症スペクトラム障害をどう理解するか —早期発見・介入の現状と課題—	自閉症スペクトラム障害児の早期発見・介入について知ること、この障害に対する基本的な理解を深めたい。	毛塚恵美子	6時間	教諭・養護教諭 (栄養教諭を除く 全教員)	20人	平成25年8月2日(金)
8	選択	男と女の社会学(教育と性差)	様々な「子ども問題」を、「男は仕事、女は家事育児」という日本の性役割視点から分析する。	佐々木尚毅	6時間	教諭・養護教諭 (栄養教諭を除く 全教員)	20人	平成25年8月5日(月)

平成24年度教員免許状更新講習 群馬県立女子大学開設講座

《テーマ1》『日本のことば、日本の文学』;日本語や古典文学について理解を深める。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
1	選択	日本のことば、日本の文学 —ことばの変化—	日本の諸方言を元データとしながら、さまざまな言語変化のようすを紹介します。	高橋顕志	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成24年8月3日(金)
2	選択	日本のことば、日本の文学 —『万葉集』を読む—	現存最古の歌集である『万葉集』の中から、比較的よく知られた歌を取り上げ、ジャンル別、テーマ別によむ。	北川和秀	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成24年8月7日(火)

《テーマ2》『英語と英米文化への誘い』;英語と英米の文化・社会に対する理解を深めるために、具体例を取り上げて検討する。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
3	選択	英語と英米文化への誘い —英語の意味を捉える—	英語の前置詞と詩を材料に、英語における意味の問題に注目し考える。	嶋田裕司・ 松崎慎也	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成24年8月3日(金)
4	選択	英語と英米文化への誘い —英米の社会と文化を知る—	英語ということばの背景にある英米の社会と文化の特質について理解を深める。	ロドニービドル・ 藤村好美	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成24年8月6日(月)

《テーマ3》『芸術の世界』;芸術のあり方と受容について、理論・歴史・実践から理解する。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
5	選択	芸術の世界 —芸術を観る—	芸術を観るポイントやその意義を、美術作品を通じて講義する。	藤沢桜子・ 大石利雄	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成24年8月6日(月)
6	選択	芸術の世界 —芸術を考え、伝える—	現実の様々な社会的・文化的文脈において芸術がどのように人々に共有されるか、理論と実践の両面から考察する。	奥西麻由子・ 武藤大祐	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成24年8月7日(火)

《その他》学校教育における特定の課題について理解を深める。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
7	選択	男と女の社会学(教育と性差)	様々な「子ども問題」を、「男は仕事、女は家事育児」という日本の性役割視点から分析する。	佐々木尚毅	6時間	教諭・養護教諭 (全教員)	20人	平成24年8月1日(水)
8	選択	自閉症スペクトラム障害をどう理解するか —早期発見・介入の現状と課題—	自閉症スペクトラム障害児の早期発見・介入について知ること、この障害に対する基本的な理解を深めたい。	毛塚恵美子	6時間	教諭・養護教諭 (全教員)	20人	平成24年8月2日(木)

平成23年度教員免許状更新講習 群馬県立女子大学開設講座

《テーマ1》『日本のことば、日本の文学』;日本語や古典文学について理解を深める。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
1	選択	日本のことば、日本の文学 —音声から語彙へ—	「現代仮名遣い」の問題点から日本語音声の歴史について、また、意味分析から語彙の特徴について考える。	高橋顕志・ 伊藤健人	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成23年8月3日(水)
2	選択	日本のことば、日本の文学 —有名古典文学を読み直す—	古典の教科書の定番とも言うべき『源氏物語』と『方丈記』を新たに読み直してみる。	田坂憲二・ 石川泰水	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成23年8月5日(金)

《テーマ2》『英米の文化と文学への誘い』;絵や写真、文学を切り口に、英米に根差す文化的特性及びその背景を探る。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
3	選択	英米の文化と文学への誘い —絵・写真篇—	絵や写真に表象されている英米の文化及びその自己像を探る。	小林徹・ 日高優	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成23年8月3日(水)
4	選択	英米の文化と文学への誘い —文学篇—	英米文学の名作二篇をとりあげ、その魅力を紹介する。	島田協子・ 橘幸子	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成23年8月4日(木)

《テーマ3》『芸術の世界』;芸術作品の鑑賞および創造教育についてその要点を探る。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
5	選択	芸術の世界 —芸術を観る—	芸術を観るポイントやその意義を、美術作品を通じて講義する。	榊原悟・ 大野陽子	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成23年8月4日(木)
6	選択	芸術の世界 —芸術を創る—	芸術を創造するうえでの着眼や発想について、具体的な事例をとおして紹介し実践する。	高橋綾・ 山崎真一	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成23年8月5日(金)

《その他》学校教育における特定の課題について理解を深める。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
7	選択	男と女の社会学(教育と性差)	様々な「子ども問題」を、「男は仕事、女は家事育児」という日本の性役割視点から分析する。	佐々木尚毅	6時間	教諭・養護教諭 (全教員)	20人	平成23年8月1日(月)
8	選択	自閉症スペクトラム障害をどう理解するか—早期発見・介入の現状と課題	自閉症スペクトラム障害児の早期発見・介入について知ること、この障害に対する基本的な理解を深めたい。	毛塚恵美子	6時間	教諭・養護教諭 (全教員)	20人	平成23年8月2日(火)

## 平成22年度教員免許状更新講習 群馬県立女子大学開設講座

《テーマ1》『群馬のことばと文学』;群馬の方言および群馬に関わる作家や作品について理解を深める。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
1	選択	群馬のことばと文学 —群馬方言をよむ—	方言は生活語であるという観点から、方言資料をよみ、群馬の生活文化を探る。	篠木れい子	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成22年8月4日(水)
2	選択	群馬のことばと文学 —上毛三山をよむ—	上毛三山を描いた近代文学の作品を読む。	権田和士	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成22年8月5日(木)
3	選択	群馬のことばと文学 —萩原朔太郎をよむ—	朔太郎が詩人として〈離陸〉していく軌跡を追い、詩表現の特質を探る。	杉本優	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成22年8月6日(金)

《テーマ2》『英語と英米文化への誘い』;英語と英米の文化・社会に対する理解を深めるために、具体例を取り上げて検討する。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
4	選択	英語と英米文化への誘い —英語の意味を捉える—	英語の前置詞と詩を材料に、英語における意味の問題に注目し考える。	嶋田裕司・ 松崎慎也	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成22年8月4日(水)
5	選択	英語と英米文化への誘い —英米の社会と文化を知る—	英語ということばの背景にある英米の社会と文化の特質について理解を深める。	ロドニービドル・ 藤村好美	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成22年8月5日(木)
6	選択	英語と英米文化への誘い —映画にアメリカを見る—	映画の物語の形式的特性と、その文化的・社会的背景を探る。	木下耕介	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成22年8月6日(金)

《テーマ3》『芸術の世界』;芸術理論について総合的に考察した上で、鑑賞及び創造教育についてその要点を探る。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
7	選択	芸術の世界 —美と芸術を考える—	芸術とは何か、美しいとはどういうことかについて論じる。	馬場朗	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成22年8月4日(水)
8	選択	芸術の世界 —芸術を観る—	芸術を観るポイントやその意義を、美術作品を通じて講義する。	藤沢桜子・ 大石利雄	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成22年8月5日(木)
9	選択	芸術の世界 —芸術を創る—	芸術を創造する上での着眼や発想について、具体的な事例をとおして紹介し実践する。	高橋綾・ 山崎真一	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成22年8月6日(金)

《その他》 学校教育における特定の課題について理解を深める。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
10	選択	発達が気になる子どもへの支援 —ケース研究—	発達障害児に対する理解を深めると同時に、個々の子どもに関する具体的な支援の方法について検討する。	毛塚恵美子	6時間	教諭・養護教諭 (全教員)	10人	平成22年8月2日(月) 平成23年3月5日(土)
11	選択	男と女の社会学(教育と性差)	様々な「子ども問題」を、「男は仕事、女は家事育児」という日本の性役割視点から分析する。	佐々木尚毅	6時間	教諭・養護教諭 (全教員)	20人	平成22年8月3日(火)



## 平成21年度教員免許状更新講習 群馬県立女子大学開設講座

《テーマ1》『国文学でたどる群馬の歴史と風土』; 文献史料や碑文等を基に、古代、近世及び近現代の群馬の姿を考察する。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
1	選択	国文学でたどる群馬の歴史と風土 —古代をよむ—	六国史・古事記・木簡等の資料をもとに古代群馬の歴史を考える。	北川和秀	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成21年8月5日(水)
2	選択	国文学でたどる群馬の歴史と風土 —句碑・漢文碑をよむ—	群馬県における句碑・漢文碑を読解する。	濱口富士雄・ 安保博史	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成21年8月6日(木)
3	選択	国文学でたどる群馬の歴史と風土 —知られざる作家をよむ—	群馬県出身作家の群馬を舞台とした小説を読解する。	市川祥子	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成21年8月7日(金)

《テーマ2》『英米文化世界の魅力』; 絵・写真、映画、文学を切り口に、英米に根差す文化的特性及びその背景を探る。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
4	選択	英米文化世界の魅力 —絵・写真篇—	絵や写真に表象されている英米の文化および自己像をさぐる。	小林徹・ 日高優	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成21年8月5日(水)
5	選択	英米文化世界の魅力 —映画篇—	映画の物語の形式的特性と、その文化的・社会的背景をさぐる。	木下耕介	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成21年8月6日(木)
6	選択	英米文化世界の魅力 —文学篇—	英米文学の名作からいくつかをとりあげ、その魅力を紹介する。	島田協子・ 高橋美穂子	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成21年8月7日(金)

《テーマ3》『芸術の世界』; 芸術理論について総合的に考察した上で、鑑賞及び創造教育についてその要点を探る。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	人数	開講日
7	選択	芸術の世界 —美と芸術を考える—	芸術とは何か、美しいとはどういうことかについて論じる。	武藤大祐・ 北野雅弘	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成21年8月5日(水)
8	選択	芸術の世界 —芸術を観る—	芸術を観るポイントやその意義を、美術作品を通じて講義する。	藤沢桜子・ 大石利雄	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成21年8月6日(木)
9	選択	芸術の世界 —芸術を創る—	芸術創造の教育実践について、具体的な体験を介して討論する。	高橋綾・ 山崎真一	6時間	教諭 (小中高教員)	20人	平成21年8月7日(金)

《その他》 学校教育における特定の課題について理解を深める。

講座No	区分	講座名	概要	講師名	時間数	対象職種 (主な対象)	対象	開講日
10	選択	発達が気になる子どもへの支援 —ケース研究—	発達障害児に対する理解を深めると同時に、個々の子どもに関する具体的支援の方法について検討する。	毛塚恵美子	6時間	教諭・養護教諭 (全教員)	10人	平成21年8月1日(土) 平成22年3月6日(土)
11	選択	男と女の社会学(教育と性差)	様々な「子ども問題」を、「男は仕事、女は家事育児」という日本の性役割視点から分析する。	佐々木尚毅	6時間	教諭・養護教諭 (全教員)	20人	平成21年8月8日(土)